



第33回
日本映画
批評家大賞
ドキュメンタリー部門



ナレーション
吉岡秀隆

エンディングテーマ
ザ・ブルーハーツ

監督:オオタ ヴィン
「いただきます」シリーズ

夢みる小学校

完結編

テストがない、通知表がない、先生がいない『夢みる小学校』。
成長した中学生たちを追加・再編集した『夢みる小学校 ニューヴァージョン』です。



『夢みる小学校 完結編』上映会・シンポジウム

日時：2026年1月21日(水) 受付14:30～ 上映15:05～

会場：尚絅学院大学 5号館5D教室

参加：どなたでも可(無料)

【主催】尚絅学院大学「夢みる小学校 完結編」上映会 実行委員会

自分のままで
いいんだよ



まず、子どもたちを幸福にしよう。すべてはそのあとに続く。



夢みる中学生に会おう！



予告編
見てね！



ナレーション
吉岡秀隆



エンディングテーマ
THE BLUE HEARTS「夢」

2020年に文部科学省の学習指導要領が「探求学習」に大きく舵を切りました。30年も前から「探究学習」を実践する認可校が「きのくに子どもの村学園」です。子どもの村学園に長期取材したドキュメンタリー映画『夢みる小学校』に、中学生パートを追加撮影した『夢みる小学校・完結編』の登場です！文部科学省選定映画『夢みる小学校』が、さらにアップデートしました。

ナレーションは、吉岡秀隆。エンディングテーマはザ・ブルーハーツの『夢』。監督は『いただきます』『夢みる校長先生』『夢みる給食』のオオタヴィン監督。わくわくするシーンの連続、童心にかえったような初々しい感動。不登校生徒数が30万人に達し、日本の公教育が大きく揺れている今こそ、あなたの町の学校を変えるヒントを、この映画からみつけてください♥

監督:オオタヴィン 制作:まほろばスタジオ 2024年／本編95分／監督トーク映像10分

映画出演者コメント

子どもも楽しい、教師も楽しい。楽しくなければ「学校」じゃありません。

体験学習は、AI時代に適応した“脳のOS”をつくります

この映画は、「教育の本質」をみせてくれます。

ここには、民主主義の原点があります。

人生は「問い」の連続です。

校則ゼロ。公立学校も、実は、自由なんだよね。



堀 真一郎
(きのくに子どもの村学園園長)



茂木 健一郎
(脳科学者)



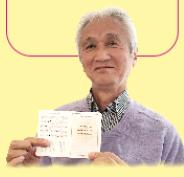
尾木 直樹
(教育評論家)



高橋 源一郎
(作家)



辻 信一
(文化人類学者)



西郷 孝彦
(世田谷区立桜丘中学校 元校長)

『夢みる小学校 完結編』上映会・シンポジウム

■開催日:2026年1月21日(水)15:00~

■上映会場:尚絅学院大学 5号館D教室

<プログラム>

15:00 挨拶

15:05 上映

16:45 シンポジウム

18:20 閉会

■主催者からのメッセージ

30年前から「探求学習」を実践している先進的な学校があります。学校って、本当はこんなにわくわくする場所だったのです。「学校教育」の認識が180度変わる“衝撃の楽しい授業風景”をご覧ください。今回は「多様な学び」をより豊かにするテーマにします。多様な学びを実践および推進している白石市山田市長、白石市半沢教育長、ろりぼっぷ小学校高橋校長、不登校の子どもたちに学習の習慣を身に付けてもらおうと実践している「相談・まなび塾」阿部塾長をシンポジストにこのテーマを参加者と共に考えていきたいです。

実行委員長 心理学類 教授 三好敏之

お申し込みは
こちら▼



【主催】尚絅学院大学「夢みる小学校 完結編」上映会 実行委員会(三好、相馬、東門田、パトリック、中山、竹内)

【お問合せ】尚絅学院大学 教育研究支援課 Tel:022-381-3501 E-Mail ksien@shokei.ac.jp